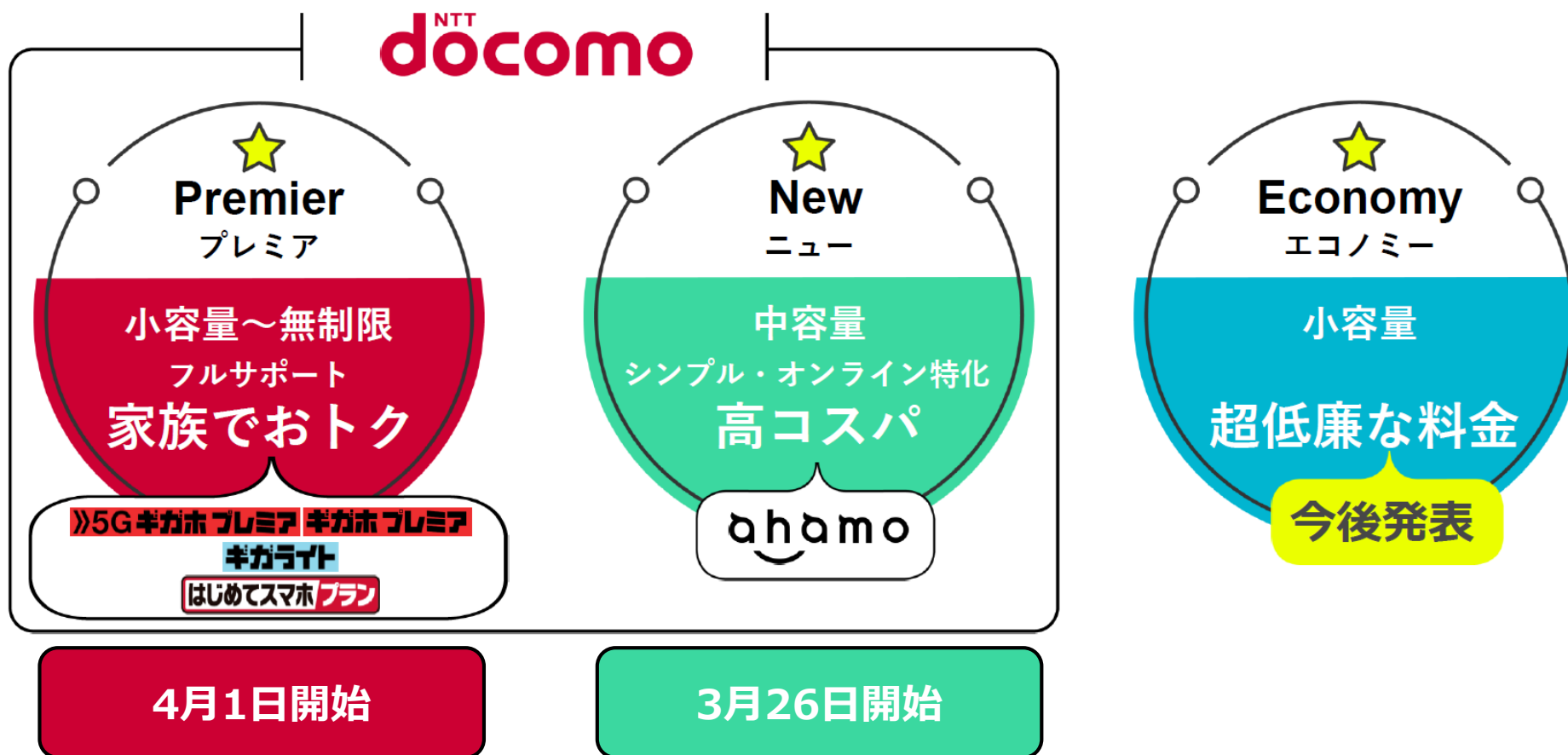

公正取引委員会 第1回意見交換会
事業者ヒアリング資料

2021年2月22日
株式会社NTTドコモ

1. ドコモの料金プラン展開

- 当社は、一人ひとりのライフスタイルに合わせて、複数のコンセプトで料金プランを展開



- ahamoはデジタルネイティブ世代にフィットした新しい料金プランとして3月26日から提供開始



ニューノーマル時代を切り開いていく デジタルネイティブ世代にフィットした新しい料金プラン

- **各種割引なし、ずっと月2,980円** (税抜)

- 家族割、光セット割、期間限定割引、2年契約/解約金なし
- ドコモの家族割 (みんなドコモ割) の人数にカウント

- **20GBまで利用可能**

- 超過後も最大1Mbpsの通信速度で利用可能
- 追加チャージは500円/1GB

- **5分以内通話無料** (1回あたり)

- 通話かけ放題も+1,000円で利用可能

- **各種手数料なし (無料)**

- **オンライン受付限定**

- ドコモショップ、コールセンター等での取扱い・受付なし

- **キャリアメールの提供なし**

(docomo.ne.jpメールアドレス)

**オンラインに特化した提供・
サービスシンプル化等により
コスト削減を図り、
低廉な料金を実現**

3. 通信契約と端末販売の分離に係る取組（通信）

- 改正法施行に先駆けた分離プランの導入やオトクな料金プランの提供を通じ、移行を促進
- テレビCM・DM・メール等、改正法適合プランの訴求についても積極的に取組

【2019年6月】

法施行に先駆けて**分離プラン**導入



【2019年10月】**改正法施行**

解約金水準等の見直し



【2020年3月】

5G料金プラン導入（5Gギガホ・5Gギガライト）



【2021年3月～】

多様なニーズに応えるプランの提供を通じ、更なる移行を促進

》5Gギガホプレミア **ギガホプレミア** ahamo

ギガホ **ギガライト**

テレビコマーシャル

ギガホ

ネットたっぷり！
家族3人以上なら1人あたり
最大6か月間 **4,980円**
7か月以降 5,980円/月
※はカードでの料金支払設定要、通話料別途

DM

移行するとおトクになる
利用者へ順次送付

メール

更新時期を迎える
利用者全員

■ 契約期間満了および契約更新のご案内

ご契約中の料金プラン契約満了日が近づきましたのでご案内します。

■ 解約金のない料金プランがスタート

ホームページにて料金シミュレーションも可能

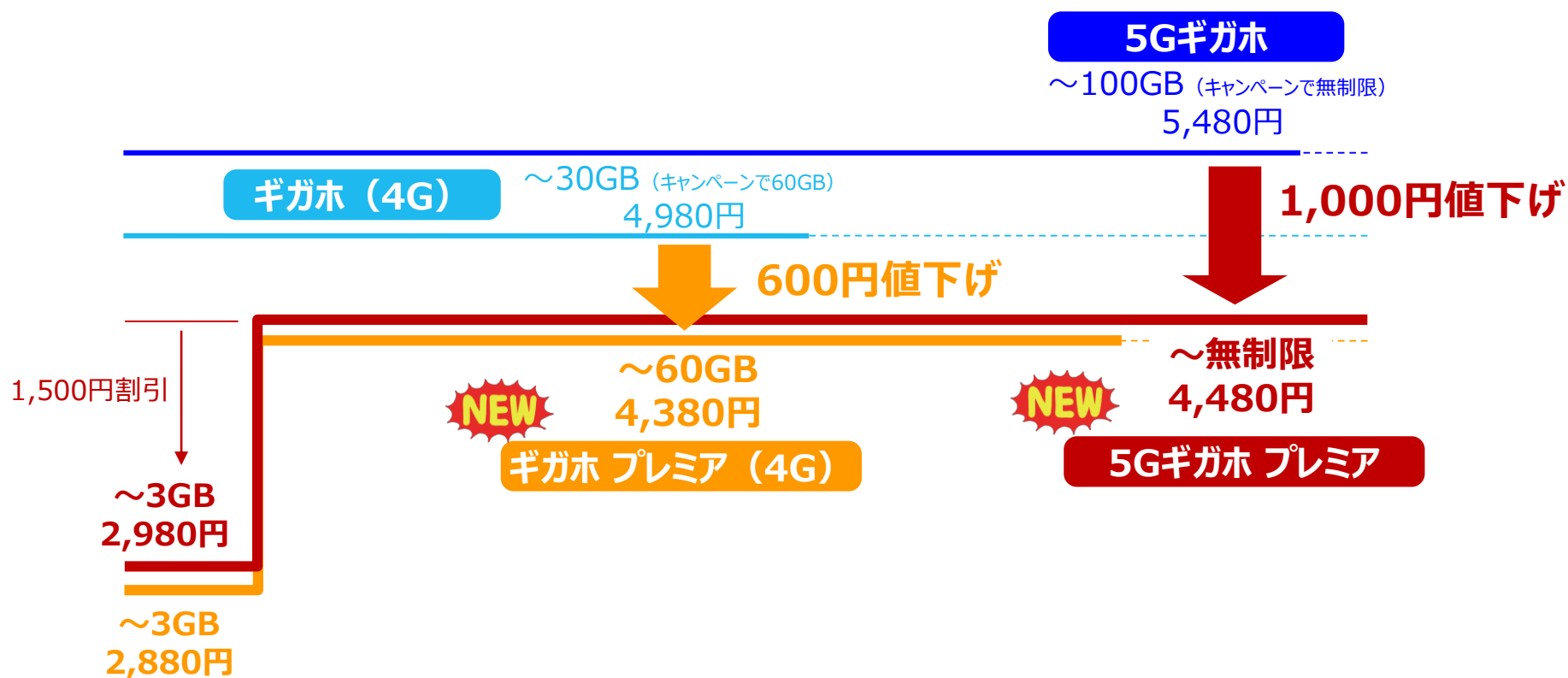
4. ギガプランの料金見直し

- 「5Gギガホ」「ギガホ」をシンプルでおトクに見直し（期間を限定した割引を廃止）
- 「家族でおトク」「あんしん・フルサポート」を提供（家族割・光セット割・利用が少なかった月はおトク）

		5Gギガホ プレミア		ギガホ プレミア (4G)	
データ量		無制限 (従来のギガホは ~100GB)		~60GB (従来のギガライトは ~30GB)	
			(~3GBの場合)		(~3GBの場合)
割引前価格		6,650円	5,150円	6,550円	5,050円
みんなドコモ割 (3回線以上の場合)	▲1,000円	5,650円	4,150円	5,550円	4,050円
ドコモ光セット割	▲1,000円	4,650円	3,150円	4,550円	3,050円
dカードお支払割	▲170円	4,480円	2,980円	4,380円	2,880円

5. ギガプランの料金水準

- 従来の料金プランに比べ、「5Gギガホ プレミア」は1,000円、「ギガホ プレミア」は600円の値下げ

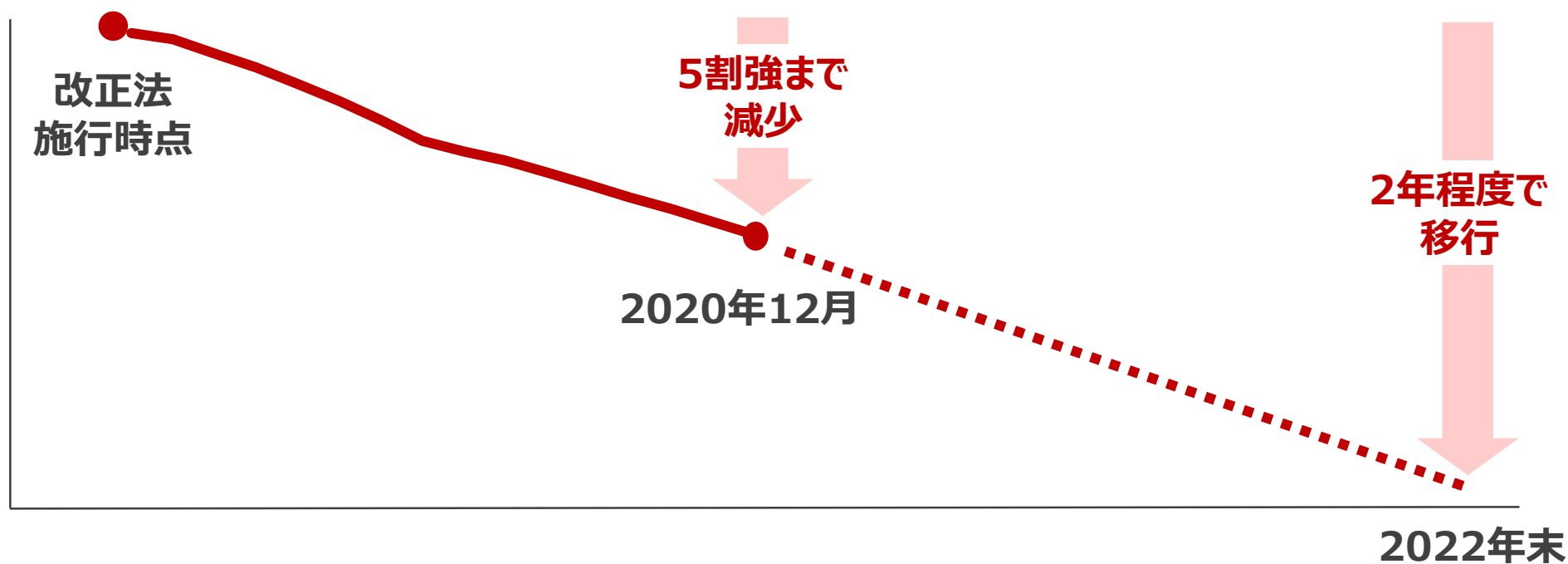


*dカードお支払割、みんなドコモ割（3回線以上）、光セット割適用の場合

6. 改正法不適合プランの推移

- 移行促進の取組の結果、改正法に適合しないプランは5割強まで減少 *2020年12月現在
- 今後、2年程度で大宗の利用者が改正法適合プランへ移行する見込み

改正法不適合プランの契約数推移 *スマホ利用者



7. 通信契約と端末販売の分離に係る取組（端末）

- 分離後も、端末をお買い求めいただきやすい仕組みとして、端末購入プログラム・36回割賦を導入
- 非回線契約者に対しても、回線契約者と同様の仕組みを提供

スマホおかえし プログラム

[36回割賦 + 最大1/3残債免除]

【2019年6月】
プログラム導入
(端末買換え条件なし・プログラム利用料なし)

【2020年3月】
非回線契約者にも対象を拡大
(オンライン手続き可)

ホームページやショップ店頭ツールにおいて、
非回線契約者向けの端末販売等を周知

スマホおかえしプログラム

- 1 対象機種を36回分割払いでご購入いただくとともにプログラムにご加入
- 2 dポイントクラブにご加入いただき、ご利用の対象機種を最大12か月分^{※1}の分割
- 3 プログラム加入後、ご利用の終了後、お持ちの端末を返却^{※2}していただくことで、最大39,600円^{※3}の端末代金をお支払いが不要!

ドコモの回線契約が無くてもご加入・ご利用になれます。

（例）総額118,800円の機種を購入し、スマホおかえしプログラムに加入した場合

スマホを買い替える場合
1回目 2回目 24回目 25回目～36回目

総額：118,800円(3,300円×36回)

スマホ購入(プログラム加入)

スマホを返却

79,200円(3,300円×24回)お支払い

最大39,600円

※1 36か月以内に入金した月1か月あたり、1か月分のお支払いが1回免除されます。
※2 25か月以降の返却は、お持ちの端末が壊れている場合は返却できません。返却できない場合は、返却した時点で返却料を請求いたします。
※3 36か月以内に入金した月1か月あたり、1か月分のお支払いが1回免除されます。

8. 最適な料金プランの選択に向けて

- ウェブ・店頭において、利用者の理解促進に向けた取組を積極的に実施
- 利用者がニーズに沿ったプランを選択できるよう、シンプルでわかりやすい料金設定や広告表示を推進

理解促進に向けた取組

ショップ店頭



モバイルや光回線等、**家計の支払内容の見直し提案**
(1,650万件受付)

ウェブ

ドコモに新料金プランが登場！
しっかり
料金シミュレーション

実際の利用プランやデータ量等をもとに**最適なプラン診断**
(のべ1,120万回診断)

わかりやすい料金に向けた取組

提供条件のシンプル化

期間限定割引を原則廃止

ご利用の形態等に応じて永続的に適用される割引*のみ提供

*みんなドコモ割、ドコモ光セット割、dカードお支払割

広告表示の適正化

消費者庁総点検への対応

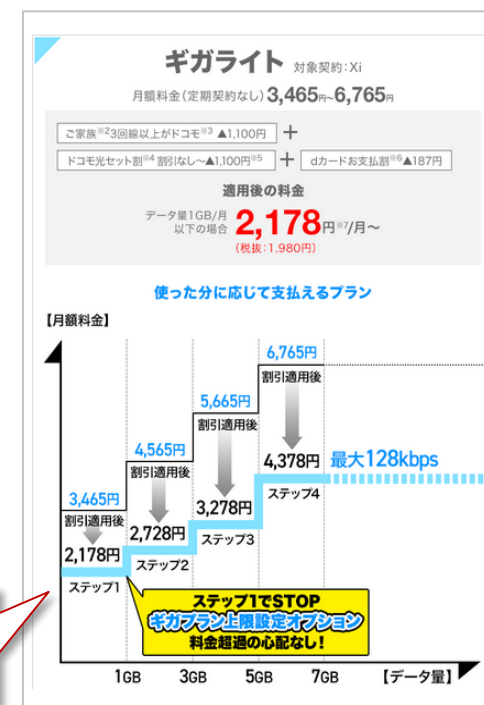
(ウェブは対応済、総合カタログ等は今後対応予定)

- ・割引適用後価格の表示見直し
- ・光セット割における光回線の契約条件明記

取組例 <最安値訴求を見直し>

- ・割引前後の料金を明記
- ・割引内容、割引額を明記
- ・割引適用前後の価格をグラフで表記

<見直し後のウェブサイトイメージ>



9 . SIMロック解除に係る取組

- ガイドラインによる義務化に先駆けての対応等、これまでも率先してSIMロック解除に取組
- 「解除渡し」により解除件数が大幅に増加、販売端末の約8割を解除状態で利用者へお渡し

これまでの取組

SIMロック解除の推移

2011年 **自主的に店頭**での解除を開始
4月 (2015年5月の**義務化に先駆けて**実施)

2015年 **電話／ウェブ** (無料) の解除に対応
5月 全機種 of SIMロック解除に対応

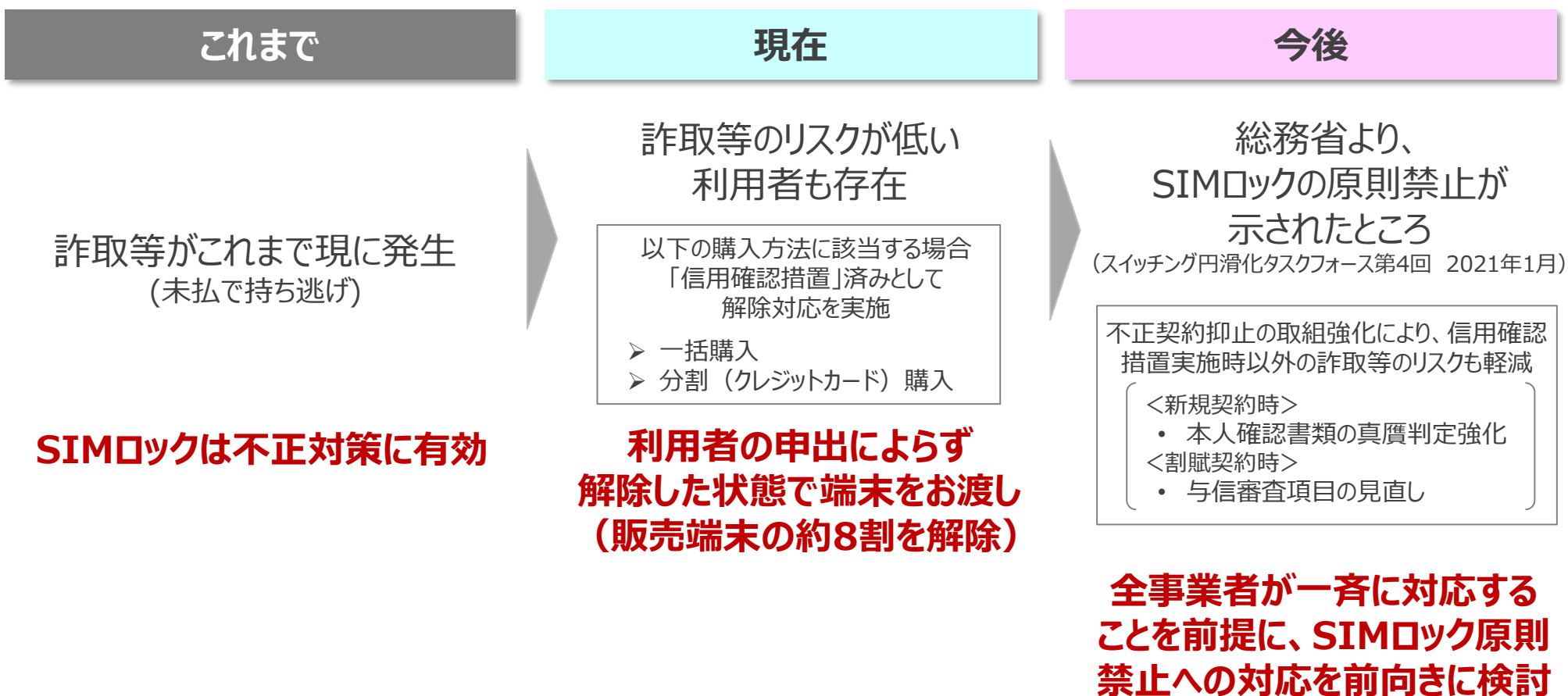
2019年 **中古端末** of ウェブ解除に対応
2月 **義務化に先駆けて**実施：
2019年9月 : 中古端末の解除
2020年10月 : 中古端末のウェブ解除

2020年 販売時、**「解除渡し*」** of 導入
8月 (改正ガイドラインの定め以上の対応)
*利用者の申出によらず、ロックを解除の上、端末をお渡し

委員限り

10. SIMロック解除に係る今後の対応

- これまでは端末詐取等の防止を目的に、SIMロックを設定（不正対策として有効）
- 全事業者一斉に対応することを前提に、今後、SIMロック原則禁止への対応を前向きに検討する考え



11. 接続料の予見性向上及び引下げに向けた取組（データ）

- データ接続料については、将来原価方式による算定・算定方法の開示等を通じて、MVNOにおける予見性向上及び一層の接続料低廉化に努める考え

予見性向上・接続料低廉化の取組

予見性向上

- **将来原価方式**による算定
- **具体的な算定方法**に関する情報開示

- 事業計画等の**見込みを用いて算定**

予測値に反映する見込み

➤ 環境の変化

- ✓ 5Gサービスの進展
- ✓ ahamo等の提供によるデータ利用拡大 等

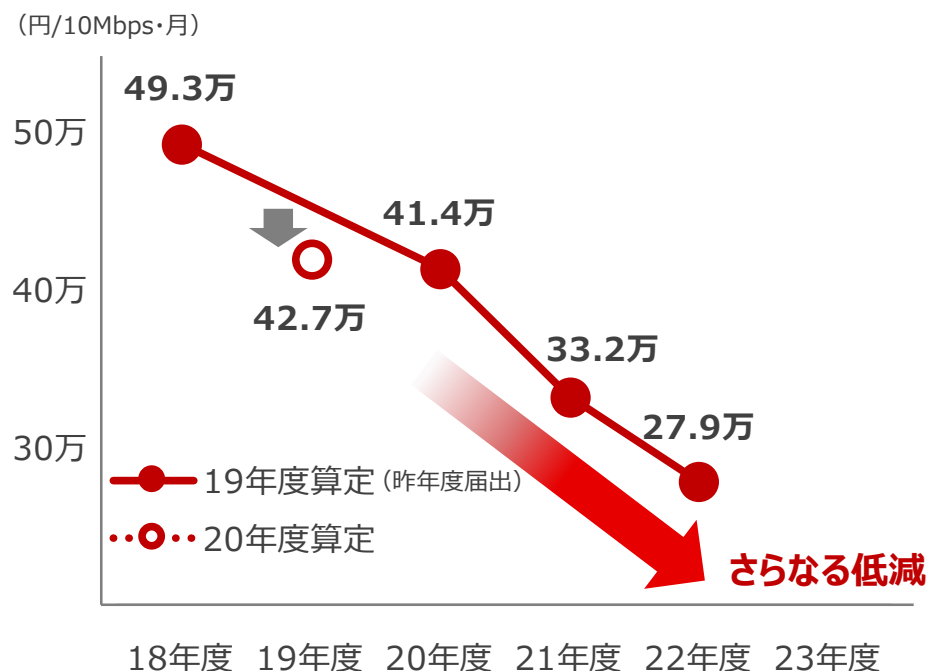
➤ 設備効率化に向けた取組等

- ✓ 新技術の導入（ネットワーク仮想化等）
- ✓ コスト削減（設備構築・運用の工夫、3G縮減等）

適正性向上

接続料水準イメージ

需要拡大やコスト削減による
低廉化を見込む



12. 接続料の予見性向上及び引下げに向けた取組（音声）

- 音声卸料金の見直し及び音声接続の提供について、速やかな実施を予定

今後の対応

接続料水準イメージ

卸

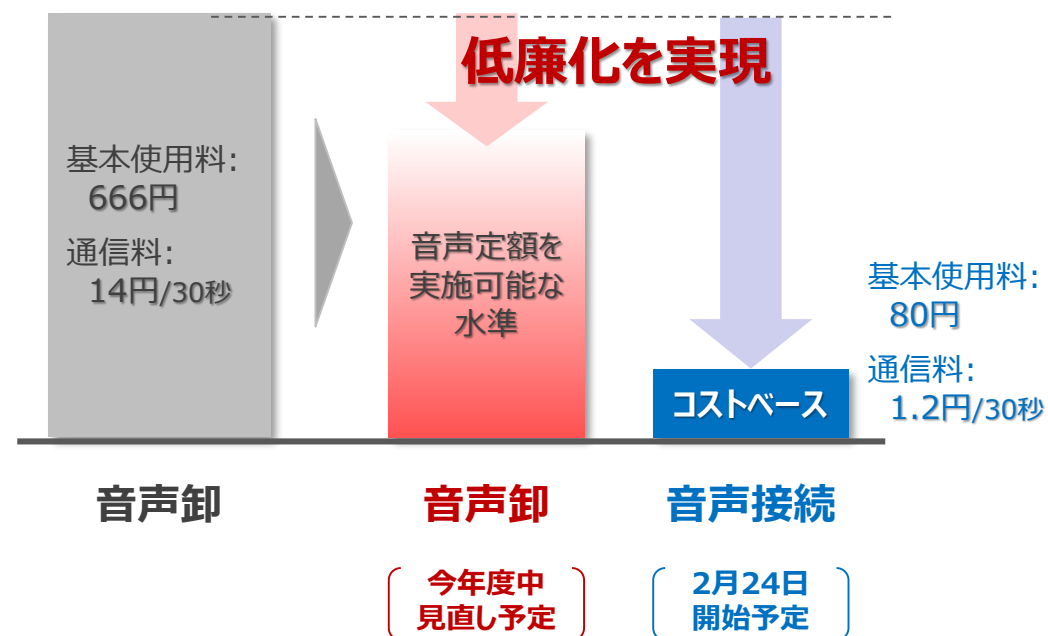
- 市場競争力を有した
**音声定額を実施可能な
料金水準に見直し**

接続

- **音声接続を提供開始**
- **コストベース水準**で提供

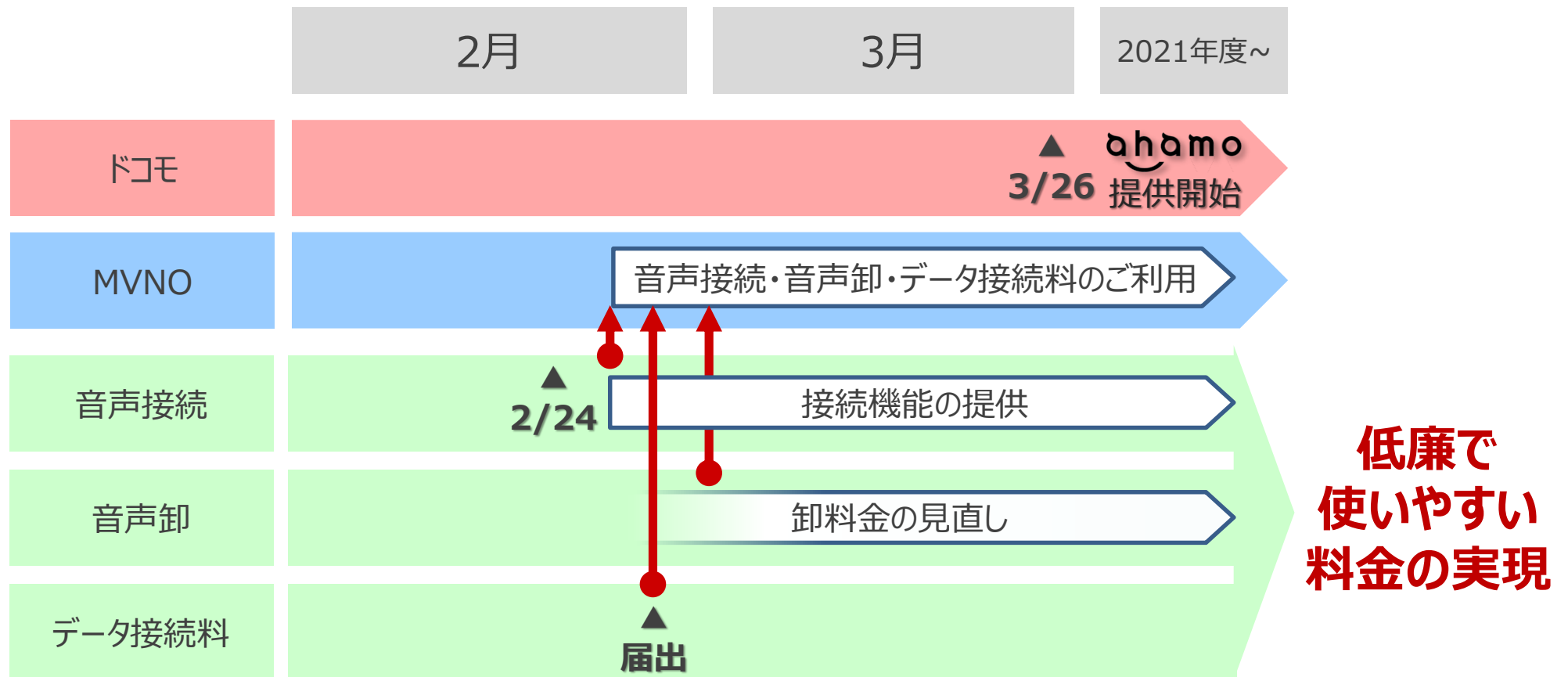
現時点

今後



13. ahamoにおけるMVNOとの公平性の確保①

- MVNOにおいても、現に実施しているサービス形態にて、ahamo同等の料金水準は提供可能と想定
- データ接続料・音声卸料金の見直し、音声接続の提供により、さらに低廉なコストでの提供が可能



14. ahamoにおけるMVNOとの公平性の確保②

- 現に、複数のMVNOが、ahamoと同等の料金水準にてサービス提供を実施
- ahamo（20GB）とMVNOの競争市場（～3GB）は必ずしも一致しない

	A社	B社	C社	D社
料金	3,480円	1,980円	1,980円	2,480円
データ量	30GB	16GB → 20GB <small>※ahamo提供開始以降</small>	20GB	20GB
音声通話	従量制(20円/30秒) <small>*10分かけ放題(850円/月)</small>	70分/月利用可	従量制(20円/30秒) <small>*10分かけ放題(850円/月)</small>	従量制(20円/30秒) <small>*5分かけ放題(500円/月)</small>
提供開始時期	20年11月	20年12月	21年2月	21年2月

**MVNOはこれまで
データ低容量ニーズに対応
(ユーザ使用データ量・提供料金プランの両面から)**

MVNO
データ通信
使用量



出典：総務省「電気通信事業分野における市場検証（令和元年度）年次レポート」（2020年8月）

料金
プラン

料金プランについて、MNO3社は、比較的大容量のものを充実させる一方、MNOのサブブランドやMVNOは、比較的低容量のものを充実させてきた

出典：総務省「競争ルールの検証に関する報告書 2020」（2020年10月）

- 多様なお客さまニーズに応える新しいコミュニケーションサービス・低廉で使いやすい料金の提供
- 改正法適合プランへの移行促進や、SIMロック解除の一層の推進等、スイッチングコストを低減
- データ接続料の予見性向上や一層の低廉化、音声接続機能の提供や音声卸料金の見直し等を通じ、MVNOとの公正な競争条件を確保



**消費者の自由なサービス選択が可能、
事業者間の公正な競争環境が確保された、
健全な携帯電話市場の発展に努める考え**